



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月10日

上場会社名 株式会社 エノモト 上場取引所 東
コード番号 6928 URL <https://www.enomoto.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白鳥 誉
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理グループ担当執行役員 (氏名) 武井 勉 TEL 0554-62-5111
半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 2025年12月1日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	14,652	9.2	729	103.9	811	122.8	588	117.9
2025年3月期中間期	13,419	3.1	358	161.1	364	91.6	270	208.7

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 Δ 517百万円 (-%) 2025年3月期中間期 1,747百万円 (101.3%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	92.21	92.03
2025年3月期中間期	40.45	40.36

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	32,587	21,175	65.0
2025年3月期	32,834	21,902	66.7

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 21,166百万円 2025年3月期 21,890百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	-	35.00	-	36.00	71.00
2026年3月期	-	35.00	-	-	-
2026年3月期（予想）	-	-	-	36.00	71.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,000	0.4	1,000	61.6	1,050	56.9	700	56.3	109.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名)、除外 ー社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期中間期	6,865,360株	2025年3月期	6,865,360株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	467,752株	2025年3月期	493,390株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2026年3月期中間期	6,384,717株	2025年3月期中間期	6,678,816株

(注) 役員向け株式交付信託及び従業員向け株式交付信託が保有する当社株式が、期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含まれております。

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2 「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

決算補足説明資料は2025年11月10日に当社ホームページ (<https://www.enomoto.co.jp/>) に掲載いたします。

また、2025年11月28日 (金) に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。

その模様及び説明内容 (音声) については、当日使用する説明資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 経営成績等の概況

（1）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における世界経済は、米中の経済摩擦や中東情勢等の地政学リスクといった要因により、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、自動車関連部品向けで米国の関税政策により発生した駆け込み需要は落ち着いたものの、中長期的にはxEVやADAS関連の部品を中心とした成長が見込まれます。また、民生用機器向けでは、空調や通信などの分野が堅調に推移しております。一方、産業用機器向けを中心とした市場の在庫調整は前年度より継続中で、需要回復は年明け以降になるものと見込まれます。

このような状況下、当社グループはメッキ工程の内製化による付加価値の取り込みや、注力分野としているハイエンドLED用リードフレームの受注及び生産の拡大といった施策に従前より取り組んでおり、その効果は収益力の向上として業績にも表れてまいりました。それに加えて、製造工程の自動化及び効率化に関する施策も引き続き進め、さらに高い水準の収益性の実現を目指しております。

その結果、当中間連結会計期間の売上高は146億5千2百万円（前年同期比9.2%増）、営業利益は7億2千9百万円（同103.9%増）、経常利益は8億1千1百万円（同122.8%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は5億8千8百万円（同117.9%増）となりました。

製品群別の業績は、次のとおりであります。

① パワー半導体用リードフレーム

当製品群は、自動車向けや民生用機器向け及び産業用機器向けが主なものであります。自動車向けの需要が緩やかな回復基調で推移した一方、産業用機器向けは在庫調整局面からの回復が遅れております。その結果、当製品群の売上高は51億5千万円（前年同期比4.5%減）となりました。

② オプト用リードフレーム

当製品群は、LED用リードフレームが主なものであります。市場規模は横ばいで推移しているものの、民生用機器向けハイエンド品の量産が本格化したことで生産量が大幅に増加いたしました。その結果、当製品群の売上高は23億1千3百万円（同57.3%増）となりました。

③ コネクタ用部品

当製品群は、自動車向け、モバイル端末向けが主なものであります。スマートフォン向けは当期モデル向け部品の生産が立ち上がったほか、ウェアラブル端末向けの需要も引き続き好調を維持し、自動車向けも堅調に推移いたしました。その結果、当製品群の売上高は68億8千6百万円（同10.9%増）となりました。

④ その他

その他の製品群としては、金型用部品、リレー用部品が主なものであります。当製品群の売上高は3億1百万円（同12.3%減）となりました。

（2）当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2億4千7百万円減少し、325億8千7百万円となりました。流動資産は、主に売上債権が増加したことにより前連結会計年度末に比べ5億4千5百万円増加の181億5千5百万円となりました。固定資産は、主に在外子会社の円換算額減少により前連結会計年度末に比べ7億9千3百万円減少の144億3千1百万円となりました。

一方、負債合計は、前連結会計年度末に比べ4億7千9百万円増加し、114億1千1百万円となりました。これは主に仕入債務の増加によるものです。

また、純資産は主に為替換算調整勘定の減少により211億7千5百万円となりました。この結果、自己資本比率は65.0%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間連結会計期間の業績は、当初の想定を上回り好調に推移いたしました。

足元も順調に進行してはおりますが、今後の業績見通しにつきましては米国関税政策の影響や地政学リスクなどによる先行きの不透明感を鑑み、2025年5月12日に公表いたしました業績予想を据え置いております。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,445,869	4,430,089
受取手形、売掛金及び契約資産	6,077,188	6,564,144
商品及び製品	1,914,667	1,454,820
仕掛品	2,098,413	2,320,382
原材料及び貯蔵品	2,581,223	2,703,614
未収入金	304,137	324,957
その他	191,290	361,172
貸倒引当金	△2,635	△3,254
流動資産合計	17,610,154	18,155,926
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,526,251	11,328,926
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,978,493	△7,027,449
建物及び構築物 (純額)	4,547,757	4,301,476
機械装置及び運搬具	17,389,706	17,082,280
減価償却累計額及び減損損失累計額	△12,291,093	△12,262,909
機械装置及び運搬具 (純額)	5,098,612	4,819,370
工具、器具及び備品	4,544,441	4,639,348
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,854,976	△4,060,475
工具、器具及び備品 (純額)	689,464	578,873
土地	2,872,362	2,872,362
建設仮勘定	240,153	261,432
有形固定資産合計	13,448,350	12,833,515
無形固定資産	515,814	442,747
投資その他の資産		
投資有価証券	523,139	531,775
退職給付に係る資産	470,487	461,014
繰延税金資産	34,560	29,918
その他	252,177	152,497
貸倒引当金	△20,000	△20,000
投資その他の資産合計	1,260,365	1,155,206
固定資産合計	15,224,530	14,431,468
資産合計	32,834,685	32,587,395

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,968,966	4,054,238
短期借入金	2,128,000	2,228,000
未払法人税等	63,754	145,176
賞与引当金	349,000	420,000
その他	1,145,433	1,584,400
流動負債合計	7,655,154	8,431,815
固定負債		
長期借入金	1,908,000	1,644,000
繰延税金負債	127,217	202,492
退職給付に係る負債	342,362	316,517
役員退職慰労引当金	67,792	42,792
役員株式給付引当金	144,528	136,645
従業員株式給付引当金	7,902	4,673
再評価に係る繰延税金負債	278,208	278,208
その他	401,007	354,543
固定負債合計	3,277,020	2,979,875
負債合計	10,932,175	11,411,690
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,749,333	4,749,333
資本剰余金	5,067,265	5,064,756
利益剰余金	9,157,986	9,509,183
自己株式	△677,968	△643,981
株主資本合計	18,296,617	18,679,292
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,473	34,545
土地再評価差額金	△407,376	△407,376
為替換算調整勘定	3,686,873	2,585,945
退職給付に係る調整累計額	284,627	273,815
その他の包括利益累計額合計	3,593,597	2,486,930
新株予約権	12,295	9,482
純資産合計	21,902,510	21,175,704
負債純資産合計	32,834,685	32,587,395

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	13,419,058	14,652,241
売上原価	11,767,376	12,641,858
売上総利益	1,651,682	2,010,382
販売費及び一般管理費	1,293,659	1,280,446
営業利益	358,022	729,935
営業外収益		
受取利息	44,263	38,580
受取配当金	1,347	1,516
受取賃貸料	15,355	15,255
為替差益	—	13,491
受取保険金	—	37,496
その他	24,640	10,849
営業外収益合計	85,606	117,190
営業外費用		
支払利息	16,144	24,690
債権売却損	—	4,635
為替差損	56,025	—
租税公課	2,582	2,573
減価償却費	2,746	2,382
その他	1,991	1,417
営業外費用合計	79,490	35,699
経常利益	364,138	811,427
特別利益		
固定資産売却益	4,596	6,892
特別利益合計	4,596	6,892
特別損失		
固定資産売却損	10,229	5,701
固定資産除却損	19,899	4,320
特別損失合計	30,129	10,021
税金等調整前中間純利益	338,604	808,299
法人税、住民税及び事業税	105,687	142,104
法人税等調整額	△37,270	77,463
法人税等合計	68,417	219,567
中間純利益	270,187	588,731
親会社株主に帰属する中間純利益	270,187	588,731

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	270,187	588,731
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,528	5,071
為替換算調整勘定	1,470,192	△1,100,927
退職給付に係る調整額	△4,003	△10,811
その他の包括利益合計	1,477,716	△1,106,667
中間包括利益	1,747,904	△517,936
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,747,904	△517,936
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	338,604	808,299
減価償却費	1,138,508	1,141,893
賞与引当金の増減額 (△は減少)	6,000	71,000
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	—	△25,000
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	13,652	6,567
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	9,631	△10,991
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	13,321	13,737
受取利息及び受取配当金	△45,611	△40,097
支払利息	16,144	24,690
受取保険金	—	△37,496
売上債権の増減額 (△は増加)	△282,861	△785,657
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△916,065	△187,981
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,005,927	243,865
その他	△347,217	△2,038
小計	950,036	1,220,788
利息及び配当金の受取額	47,040	39,605
保険金の受取額	—	37,496
利息の支払額	△17,255	△24,651
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△95,570	△54,355
営業活動によるキャッシュ・フロー	884,251	1,218,884
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△773,837	△606,945
有形固定資産の売却による収入	4,289	4,062
無形固定資産の取得による支出	△20,528	△2,981
投資有価証券の売却及び償還による収入	1,352	—
投資有価証券の取得による支出	△1,129	△1,284
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	△4,394	96,310
その他	△950	10,397
投資活動によるキャッシュ・フロー	△795,199	△500,440
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	350,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△248,018	△264,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△29,307	△18,824
自己株式の取得による支出	△185,718	—
配当金の支払額	△238,245	△237,534
財務活動によるキャッシュ・フロー	△351,289	△420,359
現金及び現金同等物に係る換算差額	482,292	△313,864
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	220,054	△15,780
現金及び現金同等物の期首残高	5,032,349	4,445,869
現金及び現金同等物の中間期末残高	5,252,404	4,430,089

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間 (自2024年4月1日 至2024年9月30日) 及び当中間連結会計期間 (自2025年4月1日 至2025年9月30日)

当社グループの事業はプレス加工品関連事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。